

リアスキャン

コメ中無機ヒ素簡易測定キット



▲キット内容物（基本セット）



コメ中の有害物質である**無機ヒ素**の濃度を測定するキットです。

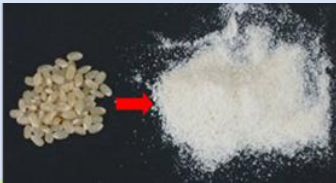
無機ヒ素濃度の国際基準値※₁に対応できる安全・安価なキットとなっております！

※₁ CODEX委員会により定められた規格(CODEX規格)
精米0.2mg/kg 玄米0.35mg/kg



①試料の粉碎

コメ試料をミル等で粉碎します



②コメ試料の抽出液を作製

試験管内でコメ粉末と試薬を混合し、加熱することで抽出液を作製します

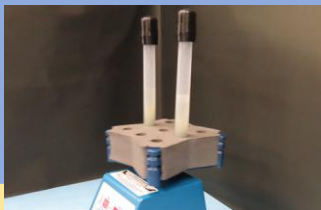


ドライバスインキュベータ
を使用します



③呈色操作

専用の試験管で抽出液と試薬類を混合し、ガスを発生させます。



ガスによって、フタに装着されたろ紙が呈色します。



④ろ紙の読み取り

ろ紙をスキャナーで読み取り、その色味を数値化※として無機ヒ素濃度を算出します。

※数値化には弊社推奨の画像編集ソフト(DL無料)を使用します。



国際基準の“安全”を保証し、信頼を獲得する簡易測定キット



お米の国際基準

リアスキャンは、コメ中の無機ヒ素がこの基準に適合しているかどうか簡易的にスクリーニングできます。

ヒ素は健康に影響を及ぼす可能性があり、コメにも微量に含まれます。特に無機ヒ素が有害とされ、CODEX(国際食品規格)委員会では出荷する精米・玄米について濃度基準が定められています。

品目	無機ヒ素基準濃度
精米	0.2 mg/kg
玄米	0.35mg/kg

(参考) CODEX規格 食品内の無機ヒ素に関する基準値(2017年策定)

Q.今、日本でお米の無機ヒ素を検査する利点は？

将来に備えて



今後、日本でもコメ中無機ヒ素の基準が定められる可能性があります

お米の輸出に



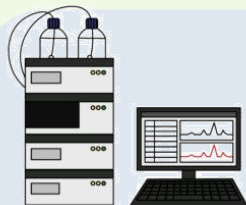
既にヒ素の基準を制定している国に、お米製品の輸出ができます

ブランドの信頼獲得



お米の安全を保証することが、製品全体の信頼に繋がります

リアスキャンの特長



分析機器(HPLC-ICP-MS)
7000万～1億円

高価な分析機器を必要とせず、安価に無機ヒ素のスクリーニングができます



外部へ分析依頼
1～2万円/検体

ピペットや秤量天秤など、身近な器具でキットをお使いいただけます！



研究機関や農業試験場などの、一般的な実験室での導入が可能なキットです。

キット内容※

※各キットの価格についてはお問い合わせ下さい



riAscan 20検体分セット



riAscan 専用アタッチメントセット
(20検体分セットとは別売)

専用アタッチメントセットは、リアスキャンにおいて必需品となります

お問い合わせ：

株式会社 電力テクノシステムズ我孫子事業所

270-1166 千葉県我孫子市我孫子 1 6 4 6
TEL:04-7183-5343



<https://www.dentec.co.jp/>